



2026年4月16日

会社名 株式会社データ・アプリケーション
代表者名 代表取締役社長執行役員 安原 武志
(コード番号：3848)
問合せ先 執行役員 経営企画管理本部長 矢下 秀行
(電話：03-6370-0909)

中期経営計画における財務方針の変更および 2026年3月期 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026年4月16日開催の取締役会において、中期経営計画における財務方針の変更および2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画における財務方針の変更について

当社は現在、2025年5月12日付で開示した中期経営計画に基づき、事業成長と企業価値の向上に取り組んでおります。資本コストおよび株価を意識した経営の重要性を踏まえ、中期経営計画で掲げている財務方針の見直しを決議いたしました。本変更は、業績や財務状況に応じた柔軟な株主還元を可能とするとともに、資本効率の向上および中長期的な株主価値の向上を目的とするものです。

【変更前】

株主資本配当率 (DOE) : 3.5%水準

【変更後】

株主還元方針

- 総還元性向 100% (フルペイアウト)
 - ※ 中期経営計画期間中に創出する利益を、配当および自己株式取得により全額を株主還元することを基本方針とする
- 株主資本配当率 (DOE) : 3.5%~5.0%水準
- 自己株式の取得 : 積極的に検討

2. 2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当について

当社の業績および財務状況を勘案したうえで、下記のとおり2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年2月10日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	35円00銭	35円00銭	26円00銭
配当金総額	223百万円	-	162百万円
効力発生日	2026年5月29日	-	2025年6月2日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(2) 剰余金の配当の決定に関する方針

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、長期にわたり継続した研究開発投資を必要とする当社の事業特性から、短期的な業績指標に基づくものではなく、財務体質の強化と長期的な企業価値の向上を踏まえたものでありたいという考えのもと、株主資本配当率(DOE)3.5%~5.0%の水準を目安に配当を行うことを基本方針としました。2026年3月期の配当につきましては、通常配当26円に加え、記念配当9円を加算し、1株当たり35円00銭の剰余金の配当(株主資本配当率(DOE):4.5%)を実施させていただきます。

詳細につきましては、下記をご参照ください。

※本資料には、将来の業績計画に関する記述が含まれております。こうした記述は、現時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。実際の業績は、様々な要因により事業計画とは大きく異なる結果となり得ることを予めご承知おき下さい。

以上

中期経営計画(2026年3月期-2028年3月期)における 財務方針の変更について

2026年4月16日
株式会社データ・アプリケーション
証券コード：3848

2026年3月期を初年度とする3か年の新中期経営計画を策定

事業戦略

DIGITAL WORKの実現と
当社の企業成長を両立すべく
三本の柱を設定

事業領域の拡大・開拓

収益安定性の向上

人的資本経営の推進

計数計画

業績伸長および重要事業戦略指標に加え
戦略的投資を実施する上で収益性を
正確にはかる指標を採用

	2028年3月期 目標値
売上高(連結)	60億円
EBITDA(連結)	10億円

※EBITDA = 営業利益 + 償却費 + 株式報酬費用

財務方針

資本コストや株価を意識しつつ
株主還元の基本方針は変更せず
ROE目標値、配当下限額を設定

	毎期の水準
DOE	3.5%水準
配当下限額	25円

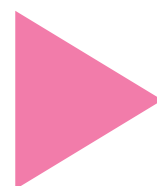
	2028年3月期 目標値
ROE	15%以上

- 財務方針を変更（事業戦略・係数計画の変更は無し）

財務方針

資本コストや株価を意識しつつ
株主還元の基本方針は変更せず
ROE目標値、配当下限額を設定

	毎期の水準
DOE	3.5%水準
配当下限額	25円
	2028年3月期 目標値
ROE	15%以上



財務方針

資本コストや株価を意識しつつ、株主還元の基本方針を変更し、
より株主還元を強化するため、現中計期間に創出した利益については
配当および自己株式取得により総還元性向100%（フルペイアウト）を基本方針とする。
DOEはレンジで設定し、積極的な自己株式の取得を含む柔軟な株主還元策を検討

株主還元方針	
総還元性向100%（フルペイアウト）	
	毎期の水準
DOE	3.5%～5.0%水準
配当下限額	25円
自己株式の取得	積極的に検討
	2028年3月期 目標値
ROE	15%以上

資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、株主還元の基本方針は変更せず
ROE目標値、配当下限額を設定

株主還元方針

株主資本配当率（DOE）3.5%
の水準を目途に実施

配当下限額 25円

優待制度の継続

ROE

最終年度（2028年3月期）15%以上 を目標とする。

資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、株主還元の基本方針を変更

株主還元方針

総還元性向100%（フルペイアウト）

株主資本配当率（DOE）3.5%～5.0%
の水準を目途に実施

配当下限額 25円

自己株式の取得を積極的に検討

優待制度の継続

ROE

最終年度（2028年3月期）15%以上 を目標とする。

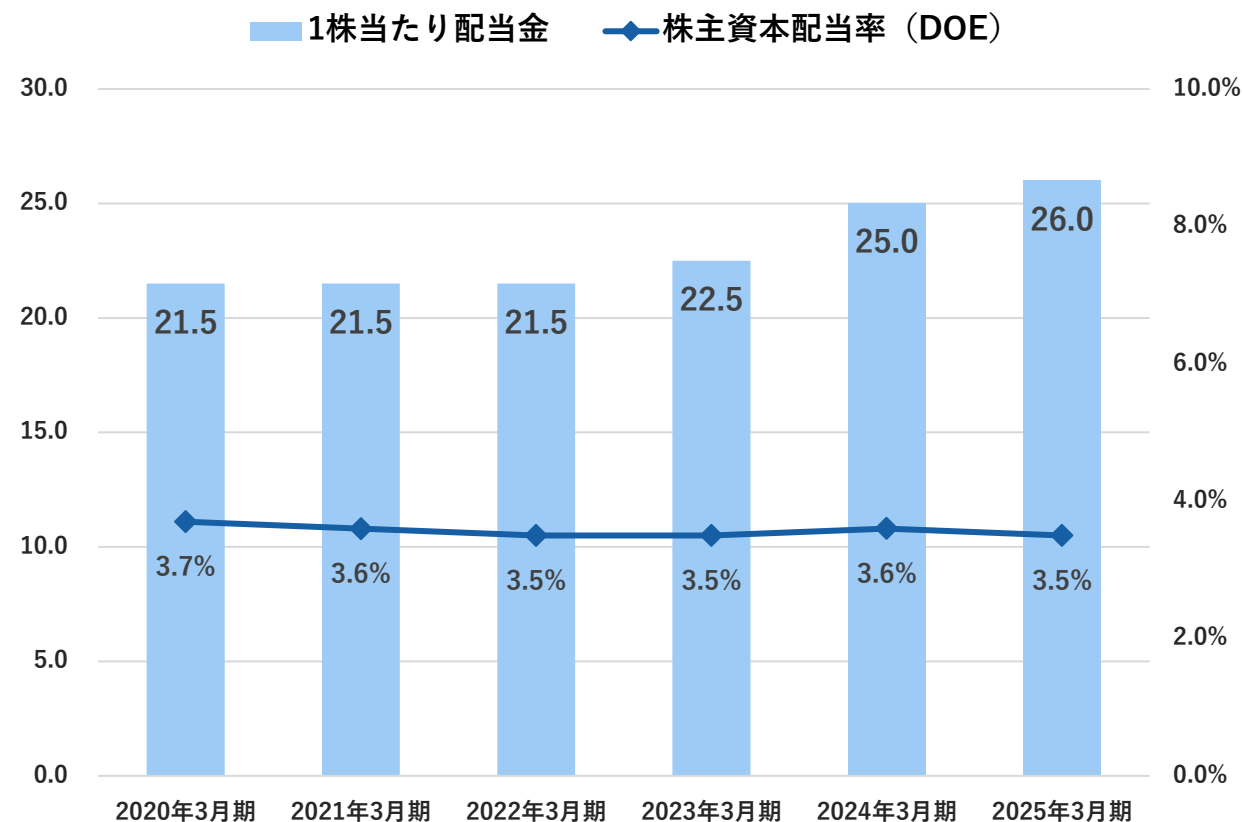
株主還元方針：配当に対する基本方針 ※ 従来の方針と同様

短期的な業績指標に基づくものではなく、財務体質の強化と長期的な企業価値の向上を踏まえたものでありたいという考えのもと、安定的・継続的な配当を実施

株主資本配当率（DOE）3.5%

の水準を目途に実施

配当下限額として 25円



株主還元方針：配当に対する基本方針 ※ 従来の方針を変更

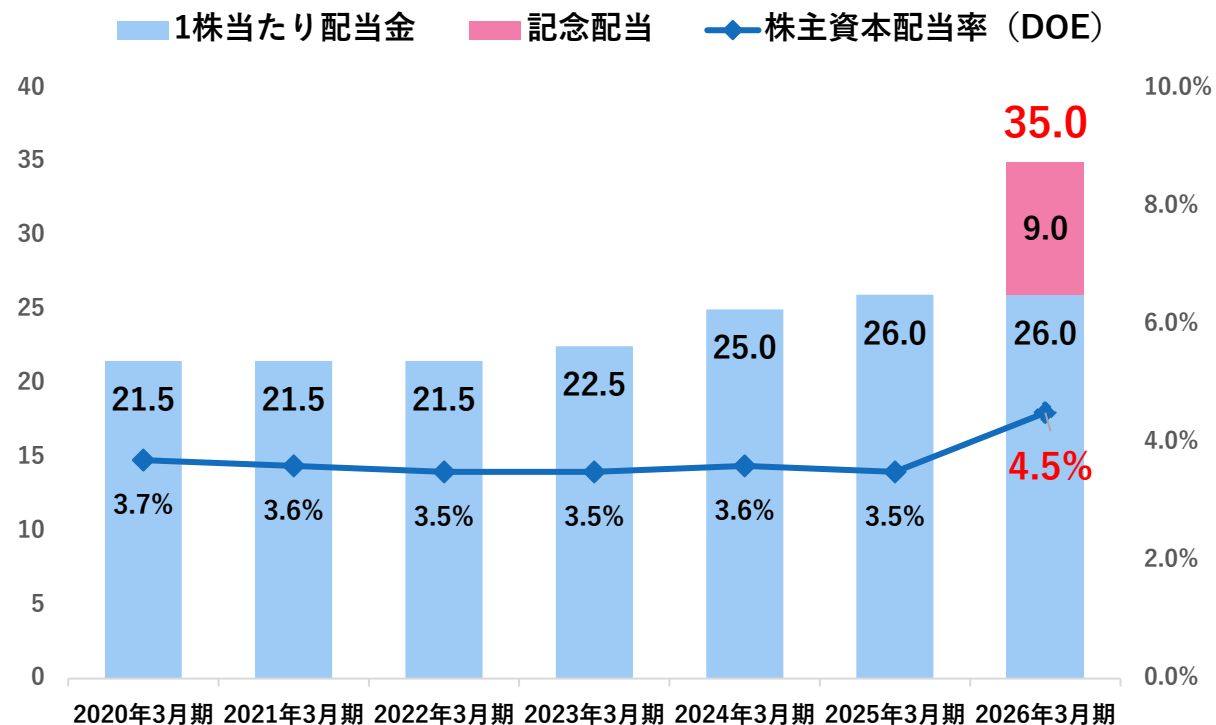
短期的な業績指標に基づくものではなく、財務体質の強化と長期的な企業価値の向上を踏まえたものでありたいという考えのもと、安定的・継続的な配当を実施

また、株主還元を強化するため、現中計期間に創出した利益については配当および自己株式取得により総還元性向100%（フルペイアウト）を基本方針とし、**DOEはレンジにて設定する**

株主資本配当率（DOE） 3.5%～5.0%

の水準を目途に実施

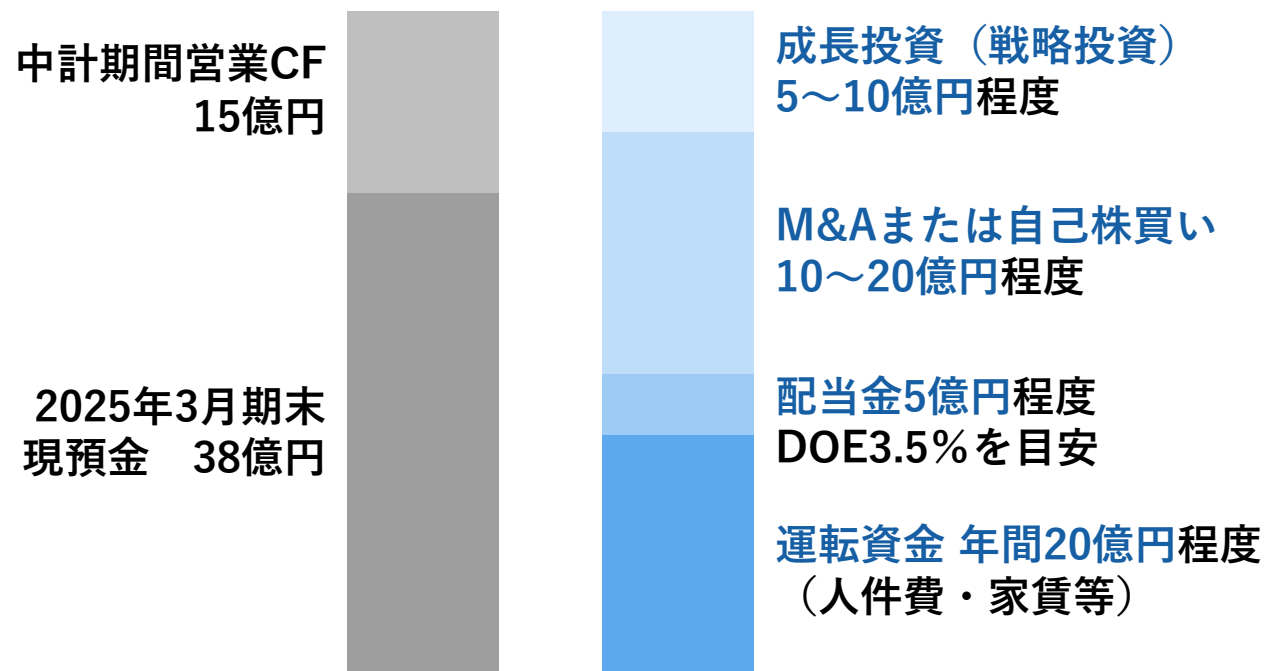
配当下限額として **25円**



キャピタルアロケーション

事業運営に必要な現預金の水準を運転資金の水準より推定し、その水準を踏まえ
余剰現預金と本計画の営業CF見通しから、キャピタル・アロケーションを策定

キャピタルアロケーション方針 (2026年3月期～2028年3月期)



キャピタルアロケーション

事業運営に必要な現預金の水準を運転資金の水準より推定し、その水準を踏まえ
余剰現預金と本計画の営業CF見通しから、キャピタル・アロケーションを策定

キャピタルアロケーション方針 (2026年3月期～2028年3月期)



データと一緒にワクワクする未来へ。
Connect Data, Connect the World.

DATA



【IRに関するお問い合わせ先】



〒104-0028
東京都中央区八重洲2-2-1東京ミッドタウン八重洲
八重洲セントラルタワー27F
E-Mail ir@dal.co.jp



公式サイト



公式Facebook



公式X



公式YouTube



公式note

※お問い合わせ内容の正確な記録および対応の一貫性を確保するとともに、公正な情報開示（フェア・ディスクロージャー）の観点から、IRに関するお問い合わせは【メールでの受付のみ】とさせていただいております。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※本資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

※投資を行う際は、当社が作成する有価証券報告書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

- ・DAL、ACMS、ACMS Cloud、ACMS Apex、WebFramer、RACCOON、AnyTran、OCRtran、Placulは、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。